

答弁書第八十三號

内閣参甲第八三号

昭和二十三年四月二十七日

内閣総理大臣 芦 田 均

参議院議長 松 平 恒 雄 殿

参議院議員小川友三君提出國道、縣道改修促進に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

參議院議員小川友三君提出國道、縣道改修促進に關する質問に對する答弁書

一、國道、府縣道改良事業は昭和二十一年度以來公共事業として失業勞務を吸收するを目的に就勞対策を織り込んで現在実施中である今後も左様考へている。

二、道路の改良は經濟再建上極めて喫緊を要するものであるが政府財政の都合がありその改良において見るべきものが無いのは遺憾であるなお本年度予算については後日御審議を願いたいと思う。

又大土木事業計画を実現するとすれば初年度たる二十三年度においては道路改良費六十億三千八百四十三万円を要することとなる勿論地方事業助成費を含む。